

北九州憲法ネットニュース

発行 9条の会・北九州憲法ネット 2016年9月6日 第88号
TEL592-5000 fax 571-4346
803-0817 北九州市小倉北区田町13番21号田町ビル3F
URL⇒<http://kitaq-kenpou.net/>

第9条

戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認

日本国民は正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

「憲法をまもれ!」の運動団体が一斉に総会開催。意思統一!

9条の会・北九州憲法ネットは11月26日(土) 渡辺治氏の記念講演も

「9条の会・北九州憲法ネット」総会は、11月26日(土)14時から開催します。会場は未定です。一年間の総括と、新年度の方針を討議決定していきます。記念講演には、9条の会事務局員の渡辺治氏(一橋大学名誉教授)をお招きしております。今の政治情勢の詳しいお話と、どう闘うかの提起もされます。憲法をめぐる大きな転換期を迎え、理念をスッキリと整え、元気を出して再出発する場です。周りの、多くの方に参加を呼びか

けましょう。



北九州憲法共同センターは10月15日(土)

「北九州憲法共同センター」は、参議員選挙後情勢を討議しました。今、安倍政権が、国民の暮らしや福祉への予算を削り、国民に犠牲をもとめ、その浮いたお金で、軍事費増強や米軍の施設建設に協力してきており、今こそ、”軍事費削って、福祉や暮らしに回せ“の運動の再構築を必要としてきていることを明らかにしました。

今後の運動は、この方向にすすみますが、当面、戦争法廃止の運動に集中します。戦争法の存在は、まず、PKO法の改正で、大きな危険が迫ってきています。南スーダンへの自衛隊の派遣交代が11月に予定され、新しい任務(駆けつけ警護、施設共同防衛)を帯びた部

隊が出て行く可能性があります。殺し殺される自衛隊員が出現するかもしれないのです。戦争法廃止は、どうしてもやらねばなりません。

北九州憲法共同センターは、戦争法廃止の小倉駅前宣伝(11時から1時間)を再開します。月に1回行います。10月8日(土)、11月5日(土)、12月3日(土)に行います。

そして、今年の総会を10月15日(土)14時、於市立生涯学習総合センター3階ホールで行います。記念講演は、「参議院選後の政治情勢と憲法運動の新たな展望」と題して、上脇博之氏(神戸女学院大学教授、元北九州市立大学教授)が行います。

平和をあきらめない北九州ネットは、11月28日に総会

「平和をあきらめない北九州ネット」は、結成(2015年12月14日)1周年になります。第2回総会を、11月28日(月)18時から行います。(会

場は、弁護士会館)

平和をあきらめない北九州ネットは、北九州憲法共同センターのほか、社民党、部落解放同盟

(門司支部など)、県民の会、労働弁護団等が加盟しています。北九州市では今までに出来なかった、幅広い共闘組織です。目標は、戦争法の廃止です。この1点で、市内の団体に共闘を呼びかけてきました。総会の内容は、現在検討中です。



原水爆禁止2016年世界大会・長崎に参加しました

原水禁世界大会小倉地区実行委員会の平和行進には、3日間、延べ260名が参加しました。今年は、通し行進者が6名、そのうち2名が韓国の青年でした。行進参加者との交流もでき、有意義な平和行進となりました。世界大会・広島大会には、20名、長崎大会には、44名が小倉地区から参加しました。また、小倉地区から、門司地

区と共同で、長崎大会に、バス1台で参加しました。その他、バッチ、パンフなどの販売を行うことができました。

今年の世界大会では、原水爆禁止の声は、世界を動かしています。特に、今年は、国連での核兵器を禁止する法的拘束力のある措置を議論する作業部会が設置されます。この動きを促進するための国際署名も始まります。一日一日の平和を願う人々の声が、世界を動かし始めていることが、大会の宣言に書かれており、参加した人たちに確信を与えています。

新しい署名が始まる・被爆者の呼びかけによる新しい核兵器廃絶国際署名運動が世界で行われます。「被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願い、核兵器を禁止し廃絶をする条約を結ぶことをすべての国に求めます」と訴えています。(原水爆禁止世界大会小倉地区実行委員会・野瀬)



第34回広島・長崎反核平和マラソンを走って

反核平和マラソン北九州実行委員会委員長 西村 文男

被爆71年となる今年の反核平和マラソンは、東北復興と熊本地震被災地支援を兼ねて広島から長崎までの500km走りました。

8月6日(土)朝7時45分に広島平和公園の嵐の母子像前に集合して出発式をおこない、原爆投下時刻の8時15分の鐘の音で黙祷して、それからスタートしました。6日のゴールは防府市役所までの150kmです。途中、下松市役所・周南市役所・防府市役所のランナー達も参加して、夕方19時半に防府市役所へゴールしました。防府市役所では、防府市と防府市職員労働組合



右が西村文男氏

から歓迎を受け、防府サイクリングターミナルに移動して宿泊しました。

8月7日(日)は朝4時10分に防府市役所をスタートして、170kmを走り福岡市役所がゴールです。

途中、宇部市役所のランナーが参加して11時30分に関門国道トンネル人道入り口に着きました。そこでは下関市役所の歓迎をうけ九州入りをしました。九州入りをした門司区役所の歓迎を受け、勝山公園では北九州市職員労働組合の歓迎を受け、マスコミの取材を受けました。今年



北九州市役所前の歓迎風景

も北橋市長からメッセージをいただきました。八幡東区中央町のレインボープラザ前では北九州市職員労働組合八幡東協議会の歓迎を受け、この日のゴールである福岡市役所には19時半に到着しました。福岡市役所と福岡市職員労働組合の歓迎をうけて、平和台ホテル大手門に宿泊しました。

8月8日(月)は朝5時に平和台競技場をスタートして、170kmを走り長崎平和公園がゴールです。途中、唐津市役所のランナーが参加、15時46分に大村市役所に到着しました。ここを過ぎれば、

いよいよ長崎市内入りです。

長崎市はまわりを山に囲まれた要塞になっています。従って長崎市に入るには山を越えるしかありません。間の瀬から新田頭を越えて川平地区に入ります。川平地区には長崎市内から疎



開してきた人が多く、そのため身内を原爆で亡くした方が多く住んでいる所です。そこをこれまで走ってきたランナー全員で手を振りながら長崎市内に入っていき「今年も広島から走って着ました。」と声をかけると、家から出てきて「頑張って」と応援してくれます。

今年も溪谷の両岸から身を乗り出しての声援に、目頭が熱くなり、声も震えて声になりませんでした。そして、19時半に長崎平和記念公園にゴールできました。

平和記念像に向かって、全員で黙祷して、反核平和マラソンを今年も事故なく、無事に成功したことを報告し、託された千羽鶴をささげました。

今の平和は何もしないでは維持できません。平和への取組みをしてこそ平和は維持できます。平和は勝ち取るものです。一日も早く核兵器をなくすために力を尽くしたいと思います。

映画「ザ・思いやり」上映会、40人参加 「ショック！でした」「もっと多くの人に知らさないと」の声

小倉と八幡の平和委員会主催の映画「ザ・思いやり」上映会は(8月20日14時、市立生涯学習総合センター)、40人の参加でした。「ザ・おもいやり」とは、日本政府が在日アメリカ軍のために負担している「おもいやり予算」のことです。在日アメリカ軍基地近辺に住む一人のアメリカ人が、

「思いやり予算」の実態を暴き、毎年2000億をアメリカ軍のために理不尽に負担していることを告発したドキュメント映画です。多くの人が、現実、驚きの声を上げています。不当にも、国民の税金をアメリカの軍隊のために使うことに、怒りの声しきりでした。アンケートの声を紹介します。

- * 思いやり予算のことなど、知らない人が多いと思いますが、学校でも教えていないでしょうし、マスコミも取り上げません。こういう映画をみると、びっくりする人も多いのではと思います。(性別、年代不記入)
- * 私たちの税金が、国民のために使われていないことを、国民に知ってもらう活動が必要だとおもいます。世界の常識から見てもおかしい。(男・70代)
- * 判っているつもり「思いやり予算」ですが、本日、映像で改めて見てみると、何とま あー、ショックでした。私たち日本人は、のほほんとしすぎだと思います。(男・60代)
- * “思いやり予算”を日本人が、あまりにも知られてない現実、何とかしなくてはと思いました。1 アメリカ人の“おかしい”という思いを素晴らしいフィルムにしてくれた。日本人に見せなくてはいけない。(女・70代)



9条の会・北九州憲法ネットへのカンパのお願い

04年7月、「9条の会・北九州憲法ネット」は、井上ひさし、大江健三郎氏ら9名の「日本国憲法は、いま、大きな試練にさらされています」「日本と世界の平和な未来のために、日本国憲法を守るという一点で手をつなぎ、『改憲』のくわだてを阻むため、一人ひとりができる、あらゆる努力を、今すぐ始めることを訴えます。」との呼びかけ(同年6月)に応じて、結成されました。

当会は、一貫して、憲法及び9条を学び、守り発展させるため、学習会や講演会、署名活動、街頭宣伝などの諸活動を行ってきました。ニュースの発行は、85号になりました。毎回700人の方にニュースをお送りしたり、手渡ししたりしています。その費用は、当会は会費がないのですべてカンパで賄っています。安倍政権の憲法破壊、立憲主義無視の暴走を阻止する戦いは山場です。しかし、当会の活動資金が枯渇しています。皆さんのお力で当会の活動を支えてください。

カンパありがとうございます。そして、お願い!

振替番号：01700-8-115768 名 義：「9条の会・北九州憲法ネット」

7月 江口佳朗 江口道子 戸上省二 塩塚茂義 来田時子 黒坂佳男 南嘉久 小倉東法律事務所荒牧啓一 8月
 おりお総合法律事務所 尾鶴真 山田弘 吉田英子 松山登美子 川原巍誠 綾容子 玉井史太郎 野瀬秀洋 近藤伊都子 中川紘子 竹中久 小沢和秋 内田津名夫 吉田素子 成富茂 有馬和子 川上誠一 勝木多美 諸岡昭三郎 清松賢治 渡辺末子 桑田勲二 小川由美 有馬真弓 森田禮三 土井聖子 佐多道人 **メッセージ** ●少額ですみません。これからは九条を守ってがんばっていきましょう。7/22 T. K ●カンパ 7/22 S. S ●少しですがかんぱとして…巨泉氏の”遺言”心にしみました。8/2 E. Y ●オール沖縄に学びオール日本を実現したいものです 8/3 F. T ●いつも通り会費相当額のつむりのカンパです。よろしく 8/5 K. O ●募金を送ります 8/12 S. K ●暑い暑い毎日、それでも夜には秋の虫の声。ほんの少し涼しさを感じます。お身体ご自愛ください。8/22 Y. O ●九条をかえなくて欲しいです 8/24 M・A ●カンパ 8/29 R・M